

タイトル「2020年度 経済学部シラバス」、フォルダ「2020年度 経済学部シラバス」  
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	地域産業論		
担当教員	藤田 和史		
対象学年		クラス	E1
講義室		開講学期	
曜日・時限		単位区分	
授業形態	講義	単位数	2
準備事項			
備考			
科目名(英語表記)	Lectures on Regional Industries		
授業の概要・ねらい	産業集積は、1980年代以降世界各国で注目を集めてきました。そこには停滞する先進国経済、行き詰まったフォーティズムなど様々な原因がありました。そのような状況を打破するコンセプトとして、好調なパフォーマンスを維持する産業集積に注目が集まったのです。日本でも1990年代に入ってから、バブル崩壊後の疲弊する経済状況を打開する策として注目を集めてきました。しかし、学問上の産業集積は「学」ではなく「論」のままでとどまっている状態です。なぜなら、理論構築の素材となる実例が、時間・空間・対象によって異なり、未だ論争の終着点を見いだしていないからです。この講義では、広く耳目を集めた産業集積について、理論的な解説と具体的な政策、そして背景の異なる地域で展開する実際の集積を概観しながら、日本における産業集積の課題を探っていききたいと思います。		
授業計画	単位認定試験には、16回目に相当する補講期間に実施します。 また、セクションのまとめごとに、Moodleを利用して宿題を課します(HW印のある回の終了後)。		
	回	内容	
	1	ガイダンス	
	2	産業集積の理論1:集積の考え方と古典的集積論	
	3	産業集積の理論2: 第二の産業分水嶺と新産業集積論(HW)	
	4	産業集積の理論3: 国レベルの産業立地政策(全総と新全総)	
	5	産業集積の理論4: 国レベルの産業立地政策(三全総以降の産業立地政策)	
	6	産業集積の理論5: 地域レベルの産業立地政策(HW)	
	7	大都市圏の産業集積1: 京浜工業地帯のあらましと形成過程	
	8	大都市圏の産業集積2: 大田区の機械工業集積と仲間取引(HW)	
	9	大都市圏の産業集積3: アニメーション産業集積の現状	
	10	大都市圏の産業集積4: アニメーション産業と労働市場(HW)	
	11	地方の産業集積1: 諏訪地域のあらましと形成過程	
	12	地方の産業集積2: 諏訪地域の機械工業の変容と現状	
	13	地方の産業集積3: 伊那谷のあらましと形成過程	
	14	地方の産業集積4: 伊那谷の工業の変容と現状(HW)	
15	講義のまとめ		
到達目標	産業集積について、理論および政策の面から説明できること。また、具体的な産業集積を知った上で、国内の産業集積が抱える課題について解説できること。		
成績評価の基準と方法	単位認定試験(70%)、宿題(20%)と講義中の小作業(10%)によって評価します。		
教科書	特に定めません		
参考書・参考文献	青山裕子ほか著 小田宏信ほか訳 2014.『経済地理学キーコンセプト』古今書院。 小田宏信 2005.『現代日本の機械工業集積—ME技術革新期・グローバル化期における空間動態—』古今書院。 水野真彦 2011.『イノベーションの経済空間』京都大学学術出版会。 Scott, A. J. 2006. Geography and Economy. Oxford University Press: New York.		
履修上の注意・メッセージ	興味があれば、以下の洋書にも目を通してみると良いでしょう。 Clark, C. L., Feldman, M. P. and Gertler, M. S. 2000. The Oxford Handbook of Economic Geography. Oxford University Press: New York.		
履修する上で必要な事項	既に経済地誌、通商政策、地域政策などの授業を受講していることが望ましいです。 受講していない方を排除するものではありません。		
受講を推奨する関連科目	経済地誌、都市政策、産業政策、地域政策、日本経済史など		
授業時間外学修についての指示	上記の参考書のいずれかを一読することを勧めます。また、これら以外にも産業集積について取り扱った書籍は多数ありますので、図書館を利用して一冊でも多く触れるようにしてください。さらに、最先端の研究について知りたい方は、Ciniiを利用して学術論文を検索してもよいでしょう。不明な点はお問い合わせください。		
授業理解を深める方法	簡単なグループワークを授業中に行います。		
その他連絡事項	この授業では配布資料の閲覧でPCを使用します。各自持参してください。 また、資料の配付・宿題ではMoodleを利用します。ID・パスワード等が使用可能か確認してください。  なお、「都市産業論」を受講した67期以前の学生は、本科目を履修できません。		
オフィスアワー	金曜日の昼休みもしくは4限の時間帯にお越しください。なお、会議等に対応できない場合もありますので、あらかじめ連絡をいただくとありがたいです。場所:西3号館504室		
科目ナンバリング	E234002BJ,E234001PJ		